

FUJISAWA STEEL

CORPORATE
PROFILE

ごあいさつ

GREETING

1948年12月 創業者 藤澤 滋により藤澤鐵店として産声をあげた当社は、日本経済の発展とともにその役割を果たしてまいりました。

60有余年の歴史のなかで、業界第一号のレベラー稼動に始まり、浦安鐵鋼団地への第一号進出、HES方式によるスリッターの導入、ISO9001認証取得、村山鋼材(株)様との協業体制の確立等、常に時代の先端にチャレンジをし続けてまいりました。

今後も継続的改善を実行し、更なる品質の向上を追求致します。 私達は若い力を結集し、これからもフロンティアスピリッツを忘れる事無く常に挑戦を続けてまいります。

「古くて新しい」藤澤鋼板にご期待下さい。

代表取締役社長 藤澤 鐵雄



会社概要

PROFILE

商号	藤澤鋼板 株式会社
代表者名	代表取締役社長 藤澤鐵雄
創業	昭和23年12月
資本金	4,800万円
本社	〒279-0025 千葉県浦安市鉄鋼通り2丁目6番6号
電話番号	047-351-5241 (代表)
FAX	047-353-4892
業務内容	<ul style="list-style-type: none"> ■ 販売 : 熱延鋼板/酸洗鋼板/規格鋼板/縞鋼板 ■ 加工 : レベラー/スリット/シャーリング
加入団体	全国鉄鋼販売業連合会 東京鉄鋼販売業連合会 全国コイルセンター工業組合 関東コイルセンター工業会 全国厚板シャーリング工業組合 浦安鐵鋼団地協同組合 東京鋼板シャー組合 本所鐵交会
関連会社	ベストスチール株式会社 (シャーリング加工)



事務所外観



創業当時の第一号シャーリング (昭和23年)

沿革

HISTORY

昭和 23年 12月	藤澤 滋、個人経営にて藤澤鐵店創業
25年 12月	株式会社藤澤鐵店に組織変更 藤澤 滋、代表取締役役に就任、資本金19.5万円
31年 4月	東京都墨田区亀沢町にレベラー工場完成（業界第1号レベラーライン稼働）
37年 4月	東京都墨田区錦糸町に錦糸工場完成
42年 11月	資本金2,000万円に増資
43年 6月	藤澤鋼板株式会社と商号を変更、日本鋼管(株)（現：JFEスチール株式会社）の指定コイルセンターとなる
12月	千葉県浦安鐵鋼団地内に浦安第1工場完成（最大板厚12.0mm 大型レベラーライン設備）
48年 11月	資本金3,500万円に増資
49年 12月	資本金4,800万円に増資
51年 12月	日産自動車株式会社の指定コイルセンターとなる
53年 9月	本社を東京都墨田区より千葉県浦安市の藤澤鋼板浦安工場内に新築移転
55年 1月	1号大型レベラーライン能力向上（最大板厚16.0mm）
58年 11月	2号レベラーラインをDDS制御方式化
59年 5月	船橋労働基準監督署 優良事業場（安全）
60年 12月	浦安第2工場完成
平成 元年 11月	スリッターライン設置 HES（油圧拡張）方式
4年 1月	1号レベラーラインをDDS制御方式化
5年 10月	藤澤 滋、代表取締役会長となり藤澤 鐵雄が代表取締役社長に就任
6年 5月	シャリング部門をベストスチール株式会社として分離独立
11年 6月	早朝、昼休み時間の入出荷サービス開始 規格鋼板の在庫拡充開始
12年 10月	2号レベラーライン リフレッシュ工事完了
14年 8月	1号レベラーライン リフレッシュ工事完了
15年 1月	ISO9001(品質) 認証取得
16年 9月	AM7:00よりコイル入庫開始
20年 12月	千葉県労働局より快適職場として認定される
21年 5月	船橋労働基準監督署 優良事業場（衛生管理）
22年 1月	小集団活動開始
23年 12月	村山鋼材(株)様との協業体制を確立
24年 11月	1号・2号レベラーラインを撤去し、新ライン（鐵腕レベラー）導入
25年 9月	T-1レベラー、ファイナルヘビーレベラーのリフレッシュ工事完了
26年 9月	第一工場25tクレーン 無線化導入
28年 10月	T-1レベラー、フライングシャー本体更新（性能UP）



第1工場



第2工場



商標の由来

創業者 藤澤 滋が鉄鋼業修得のため「山田金四郎商店」（東京本所亀沢町）へ入店し（昭和11年～同23年）当社創業の折、賜りました商標です。

藤澤鋼板 第1工場

FACTORY 1



鐵腕レベラー (T-1)



藤澤鋼板 第1工場

FACTORY 1

■ レベラーライン仕様

扱い品種	熱延・縞鋼板・酸洗
コイル重量	25,000kg (Max)
コイル外径	1,100mm～2,080mm
コイル内径	610mm,724mm,762mm
コイル幅	600mm～1,600mm
切断板厚	1.6mm～6.0mm
トリム可能板厚	1.6mm～6.0mm
トリム可能幅	600mm～1,580mm
	トリム代 片側 30mm(MAX)
切断長	914mm～6,100mm
パイラー積載重量	4,000kg(MAX)
	※3,050mm 超え (長尺) パイラーは 6,000kg(MAX)
パイラー集積高さ	300mm(MAX)
抗張力	55K(MAX)
ライン長	76m



協業先

村山鋼材(株)様 レベラーライン仕様

コイル重量	30,000kg (Max)
板厚	3.2mm～25.0mm
トリミング可能厚	3.2mm～16.0mm
板幅	900mm～2,500mm

切断幅	900mm～2,438mm
切断長	1,280mm～12,300mm
コイル内径	720mm～770mm
コイル外径	1,100mm～2,200mm

藤澤鋼板 第2工場

FACTORY 2



藤澤鋼板 第2工場

FACTORY 2

■ スリッターライン仕様

切断板厚	1.6mm ~ 6.5mm
板幅	600mm ~ 1,350mm
母材コイル重量	25,000kg (Max)
内径	610mm, 762mm
外径	800mm ~ 2,000mm
巻取コイル重量	25,000kg (Max)
内径	508mm, 610mm
外径	800mm ~ 2,000mm
切断条数 (SS400)	通常切断 最大 18条
ラインスピード	1.6mm ~ 3.2mm 180m/分 3.2mm ~ 6.5mm 90m/分
ライン長	41m
特色	H.E.S (油圧拡張型) アーバー ダブルリコイラー 自動計重装置



SUPER ONE SLITTER (S-1)



BEST

Do Our Best
For The Best Quality.

ベストをつくしてベストな製品。

ベストスチール株式会社

シャーリング加工・切板販売・賃加工歓迎



〒279-0025 千葉県浦安市鉄鋼通り 2-6-6

TEL 047-352-4651 FAX 047-352-4758

ベストスチール株式会社

■ 設備仕様 (板厚 1.6mm~16.00mm)

1号機	板厚	Max 12.0mm
	板幅	Max 2,500mm
	バックケージ	1,000mm

2号機	板厚	Max 6.5mm
	板幅	Max 2,015mm
	バックケージ	1,000mm

3号機	板厚	Max 6.5mm
	板幅	Max 3,100mm
	バックケージ	990mm

4号機	板厚	Max 16.0mm
	板幅	Max 3,050mm
	バックケージ	950mm

5号機	板厚	Max 6.5mm
	板幅	Max 1,270mm
	バックケージ	900mm

6号機	板厚	Max 6.5mm
	板幅	Max 1,300mm
	バックケージ	1,250mm





藤澤鋼板株式会社

〒279-0025 千葉県浦安市鉄鋼通り2丁目6番6号
TEL:047-351-5241代 FAX:047-353-4892
<http://www.fujisawasteel.co.jp>



ベストスチール株式会社

〒279-0025 千葉県浦安市鉄鋼通り2丁目6番6号
TEL:047-352-4651代 FAX:047-352-4758



Access

首都高速 浦安出口より10分

JR京葉線 舞浜駅下車

東京メトロ東西線 浦安駅下車

バス「見明川住宅」下車 徒歩3分

藤澤鋼板

検索